

# 施策評価調書(1)

評価対象年度

28年度

めざす姿	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち”
施策名	1 市民が元気に活躍するための環境づくり
施策関係課	市民生活部:自治振興課、協働推進課、芝支所、川口駅前行政センター／環境部:朝日環境センター

## ●施策の基本方針(目標)

市民の自発的な活動を促すとともに、それらの活動の成果を地域にも還元できるような環境づくりを進め、市民の手で地域全体が元気になるようなまちをめざします。

## ●目標指標

指標	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査)	単位	%	指標の種別	成果
指標①	目標値	現状値を上回る(平成32年度)	現状値	32.6(平成27年度)	達成状況	
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)
	実績値	32.8				
	名称	町会・自治会加入率	単位	%	指標の種別	結果
指標②	目標値	65(平成32年度)	現状値	63.8(平成26年度)	達成状況	
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)
	実績値	62.1				
	名称	NPO法人・ボランティア団体数	単位	団体	指標の種別	結果
指標③	目標値	550(平成32年度)	現状値	410(平成26年度)	達成状況	
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)
	実績値	373				
	名称		単位		指標の種別	
指標④	目標値		現状値		達成状況	
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)
	実績値					
	名称		単位		指標の種別	
指標⑤	目標値		現状値		達成状況	
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)
	実績値					

\*「達成状況」: 目標年度に判定します。(目標値達成を「達成」、目標値未達を「未達成」)

事業額	(単位:千円)	28年度決算見込額	29年度予算額	30年度計画額	31年度計画額	32年度計画額
事業費		142,319	155,353	154,612		
概算人件費		121,380	116,020	116,020		
総事業費		263,699	271,373	270,632		

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	B	単位施策① 50	単位施策② 54	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値) 52.0	

## 施策評価調書(2)

評価対象年度	28年度
--------	------

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名 ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援							
事業コード	事業名称	担当課	28年度 事業費 (決算見込額)	29年度 事業費 (予算額)	30年度 事業費 (計画額)	28年度の 総評価	29年度の 実施方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費		
61100101	自治振興事業	市民生活部 自治振興課	28,378	28,587	28,587	51	現状維持で実施
			4,592	5,304	5,304		
61100201	市表彰関係事業	市民生活部 自治振興課	1,943	2,946	2,946	54	現状維持で実施
			2,460	2,340	2,340		
61100301	新春交礼会事業	市民生活部 自治振興課	8,872	9,831	9,831	53	効率化して実施
			2,050	1,950	1,950		
61100401	たたら祭り実行委員会交 付金	市民生活部 自治振興課	20,000	20,000	20,000	48	現状維持で実施
			6,560	6,630	6,630		
61100501	町会会館建築事業等補助 金	市民生活部 自治振興課	30,561	39,000	39,000	50	現状維持で実施
			1,886	390	390		
61100601	コミュニティ推進事業	市民生活部 自治振興課	8,461	6,300	6,300	60	現状維持で実施
			5,494	5,226	5,226		
61100701	市民ふれあい祭り実行委 員会交付金	市民生活部 自治振興課	1,000	1,000	1,000	48	現状維持で実施
			1,886	1,950	1,950		
61100801	コミュニティセンター指定 管理者管理運営費	市民生活部 自治振興課	1,326	1,500	1,500	42	効率化して実施
			1,886	1,794	1,794		
61100901	地域コミュニティ活動活性 化事業補助金	市民生活部 自治振興課	13,112	14,625	14,625	54	現状維持で実施
			1,476	1,638	1,638		
61101001	マンションコミュニティ支援 事業	市民生活部 協働推進課	320	360	300	52	現状維持で実施
			656	546	546		
61101101	市民ホール施設運営費	市民生活部 芝支所	17,852	20,575	20,575	44	現状維持で実施
			19,782	19,378	19,378		
61101201	川口駅前市民ホール指定 管理者管理運営費	市民生活部 川口駅前行政センター	4,982	4,481	3,990	42	現状維持で実施
			49,200	46,800	46,800		
61101301	コミュニティセンター指定 管理者管理運営費	環境部 朝日環境センター	1,581	1,664	1,664	56	現状維持で実施
			820	780	780		

単位施策名 ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援							
事業コード	事業名称	担当課	28年度 事業費 (決算見込額)	29年度 事業費 (予算額)	30年度 事業費 (計画額)	28年度の 総評価	29年度の 実施方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費		
61200102	盛人大学事業	市民生活部 協働推進課	3,931	4,484	4,294	54	効率化して実施
			22,632	21,294	21,294		

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61100101	事業名称	自治振興事業			事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5313	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	住みよい地域づくりのためにコミュニティ組織の充実と推進のため	市民の自治活動及びコミュニティ事業に関すること 町会・自治会等住民組織の振興に関すること	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	広報活動報償金を231町会・自治会に交付 感謝状を341人(97町会・自治会)に贈呈	項目	実績 単位
活動の成果【定性的評価】	コミュニティ活動の円滑化が図れた		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称	目標値				
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称	目標値				
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	01細々目	自治振興事業					
年度	28年度			29年度			30年度					
予算現額(A)	29,195			28,587			28,587					
決算額(B)	28,378											
財源	特定財源	6										
	一般財源	28,372										
概算人件費(C)	4,592			5,304			5,304					
従事職員人数(人)	常勤	0.56	再任用	0.00	常勤	0.68	再任用	0.00	常勤	0.68	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	32,970			33,891			33,891					

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
51 /60	特になし	29年度 現状維持で実施 30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61100201	事業名称	市表彰関係事業			事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5312	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	川口市表彰規則に基づく表彰対象者	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	自治の振興と公益福祉の増進に貢献した者を表彰する	表彰式典を開催し表彰状及び記念品の贈呈	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	表彰状及び記念品の贈呈	項目	実績 単位
活動の成果【定性的評価】	141名に表彰状及び記念品を贈呈した		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種類	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種類	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	02細々目	市表彰関係事業	
年度	28年度			29年度			30年度	
予算現額(A)	2,426			2,946			2,946	
決算額(B)	1,943							
財源	特定財源	0						
	一般財源	1,943						
概算人件費(C)	2,460			2,340			2,340	
従事職員人数(人)	常勤	0.30	再任用	0.00	常勤	0.30	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	4,403			5,286			5,286	

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
54 /60	他部局との調整が事前に必要	29年度 現状維持で実施 30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61100301	事業名称	新春交礼会事業			事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5313	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者及び企業・団体等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	新年の祝い行事	市民、各種団体等が一同に会して新年を祝い交歓する	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	新年を祝い交歓を行った	項目	実績 単位
活動の成果【定性的評価】	2,803名の申込みがあり、当日1,472名の方が来場		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	03細々目	新春交礼会事業						
年度	28年度			29年度			30年度						
予算現額(A)	10,078			9,831			9,831						
決算額(B)	8,872												
財源	特定財源	5,606											
	一般財源	3,266											
概算人件費(C)	2,050			1,950			1,950						
従事職員人数(人)	常勤	0.25	再任用	0.00	常勤	0.25	再任用	0.00	常勤	0.25	再任用	0.00	
総事業費(A又はB+C)	10,922			11,781			11,781						

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
53 /60	年々申込者が減少しており、申込者を増加する方法を検討する必要がある。	29年度 効率化して実施 30年度 効率化して実施 31年度 効率化して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	28年度
--------	------

事業コード	61100401	事業名称	たたら祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5313	新規・継続
					継続

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	たたら祭り実行委員会	来場者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	たたら祭り運営の支援	たたら祭り開催のための補助金交付	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
		項目	実績
		単位	
活動の成果【定性的評価】	2日間合わせて28万人の来場者があった		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	04細々目	たたら祭り実行委員会交付金
年度	28年度			29年度			30年度
予算現額(A)	20,000			20,000			20,000
決算額(B)	20,000						
財源	特定財源	0					
	一般財源	20,000					
概算人件費(C)	6,560			6,630			6,630
従事職員人数(人)	常勤	0.80	再任用	0.00	常勤	0.85	再任用
総事業費(A又はB+C)	26,560			26,630			26,630

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
48 /60	特になし	29年度 現状維持で実施 30年度 拡充して実施 31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	28年度
--------	------

事業コード	61100501	事業名称	町会会館建築事業等補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5312	新規・継続
					継続

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	コミュニティ活動の活性化	町会・自治会の所有する会館に対する補助金の交付	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	新築及び修繕を行う町会・自治会の会館に対する補助金の交付	項目	実績
		単位	
活動の成果【定性的評価】	新築1件、土地購入1件、修繕9件、金額30,561千円の補助を行った。		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	05細々目	町会会館建築事業等補助金
年度	28年度			29年度			30年度
予算現額(A)	35,000			39,000			39,000
決算額(B)	30,561						
財源	特定財源	0					
	一般財源	30,561					
概算人件費(C)	1,886			390			390
従事職員人数(人)	常勤	0.23	再任用	0.00	常勤	0.05	再任用
総事業費(A又はB+C)	32,447			39,390			39,390

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
50 /60	特になし	29年度 現状維持で実施 30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	28年度
--------	------

事業コード	61100601	事業名称	コミュニティ推進事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5312	新規・継続
					継続

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	コミュニティ事業の活動の支援	コミュニティ活動補償制度、公共的活動における事故傷害見舞金、事業助成金等	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	コミュニティ活動補償制度 事業助成金	項目	実績 単位
活動の成果【定性的評価】	コミュニティ活動補償制度…事故件数5件、支払額561,000円 事業助成金…3件、670万円		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称	目標値				
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称	目標値				
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	06細々目	コミュニティ推進事業	
年度	28年度			29年度			30年度	
予算現額(A)	9,525			6,300			6,300	
決算額(B)	8,461							
財源	特定財源	6,700						
	一般財源	1,761						
概算人件費(C)	5,494			5,226			5,226	
従事職員人数(人)	常勤	0.67	再任用	0.00	常勤	0.67	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	13,955			11,526			11,526	

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	15 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
60 /60	ケガ等をされた方に対しての書類提出等、事務の効率化が必要	29年度 現状維持で実施 30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施



実施計画事業評価調査

評価対象年度	28年度
--------	------

事業コード	61100701	事業名称	市民ふれあい祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5313	新規・継続
					継続

■事業期間・根拠等

事業期間	年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民ふれあい祭り実行委員会	来場者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	荒川ふれあいまつり運営の支援	荒川ふれあいまつり開催のための補助金交付	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	荒川ふれあいまつりの開催	項目	実績
		単位	
活動の成果【定性的評価】	45,000人の来場者があった		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	07細々目	市民ふれあい祭り実行委員会交付金
年度	28年度			29年度			30年度
予算現額(A)	1,000			1,000			1,000
決算額(B)	1,000						
財源	特定財源	0					
	一般財源	1,000					
概算人件費(C)	1,886			1,950			1,950
従事職員人数(人)	常勤	0.23	再任用	0.00	常勤	0.25	再任用
総事業費(A又はB+C)	2,886			2,950			2,950

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
48 /60	特になし	29年度 現状維持で実施
		30年度 現状維持で実施
		31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61100801	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5312	新規・継続
					継続

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 19 年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	芝コミュニティ委員会	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	芝コミュニティセンターの施設管理	芝コミュニティセンターの維持管理及び施設修繕等		
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 指定管理者制度のもと、芝コミュニティ委員会に運営を委託した	主な活動実績		
		項目	実績	単位
活動の成果【定性的評価】	特になし			

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	09細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費					
年度	28年度			29年度			30年度					
予算現額(A)	1,500			1,500			1,500					
決算額(B)	1,326											
財源	特定財源	0										
	一般財源	1,326										
概算人件費(C)	1,886			1,794			1,794					
従事職員人数(人)	常勤	0.23	再任用	0.00	常勤	0.23	再任用	0.00	常勤	0.23	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	3,212			3,294			3,294					

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	不明	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行わなかった	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
42 /60	コスト削減を目指す	29年度 効率化して実施 30年度 効率化して実施 31年度 効率化して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61100901	事業名称	地域コミュニティ活動活性化事業補助金			事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5312	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 26 年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	地区連合町会	町会・自治会	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	地区連合町会が、協働及び共助の理念に基づき、住みよい地域づくりを目的として行う公共・公益的な地域コミュニティ活動事業の推進を図るもの	コミュニティ事業に要する経費に対する補助	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	地区連合町会に対して補助金を交付	項目	実績 単位
活動の成果【定性的評価】	18地区連合町会に対して補助金を交付した		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	12細々目	地域コミュニティ活動活性化事業補助金						
年度	28年度			29年度			30年度						
予算現額(A)	14,625			14,625			14,625						
決算額(B)	13,112												
財源	特定財源	0											
	一般財源	13,112											
概算人件費(C)	1,476			1,638			1,638						
従事職員人数(人)	常勤	0.18	再任用	0.00	常勤	0.21	再任用	0.00	常勤	0.21	再任用	0.00	
総事業費(A又はB+C)	14,588			16,263			16,263						

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	特になし	29年度	現状維持で実施
		30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61101001	事業名称	マンションコミュニティ支援事業			事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	227-7633	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 22 年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市協働推進条例、川口市マンションコミュニティ連絡協議会補助金交付要綱

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	マンション居住者・居住予定者	市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	マンションコミュニティにおける管理上の問題、日常生活での問題についての相談の機会を設けることで、町会、自治会を基盤とするコミュニティ形成の活性化を図る。	川口市マンションコミュニティ連絡協議会に補助金を30万円交付し、マンションコミュニティに関するセミナーや会員交流会などを実施。また、月に一回、マンション相談会を実施。		
28年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績		
	ベランダ菜園(5月8日・10月2日)マンション管理セミナー(7月24日)マンション管理基礎講座(11月20日)マンションフォーラム(平成29年2月19日)会員交流会:年6回(偶数月)定例会:年12回(1回/月)	項目	実績	単位
		ベランダ菜園参加者	21	人
		マンション管理セミナー参加者	25	人
マンションフォーラム参加者	18	人		
活動の成果 【定性的評価】	マンション管理における知識の周知やマンション内の問題解決の場を設けたことで、コミュニティの形成を円滑に進めることができた。			

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称	マンション相談会実施回数	目標値	12	12	0
	単位	回	指標の種別	活動	実績値・達成状況	8 未達成
	指標・目標値の説明(算定式)		月1回の相談会実施を目標に設定			
指標②	名称	マンション相談会相談件数	目標値	24	24	0
	単位	件	指標の種別	結果	実績値・達成状況	11 未達成
	指標・目標値の説明(算定式)		1回につき2件の相談件数を目標に設定			

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	32目	003細目	01細々目	マンションコミュニティ支援事業					
年度	28年度			29年度			30年度					
予算現額(A)	380			360			300					
決算額(B)	320											
財源	特定財源	0										
	一般財源	320										
概算人件費(C)	656			546			546					
従事職員人数(人)	常勤	0.08	再任用	0.00	常勤	0.07	再任用	0.00	常勤	0.07	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	976			906			846					

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
52 /60	市の体制として、マンションに係るセクションが分かれている。マンション施策を効率よく行うため、庁内における連携が必要であり、自治振興課、住宅政策課、協働推進課による調整会議の場を設けていきたい。	29年度 現状維持で実施 30年度 効率化して実施 31年度 効率化して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61101101	事業名称	市民ホール施設運営費			事業区分	通常事業
担当	市民生活部	芝支所	問い合わせ先	265-1166	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 2 年 ~ 平成 32 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくら施設の適切に運営させ、利用者の利便性を高めることを目的とする。	①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績	
	①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務	項目	実績 単位
		公的団体・免除団体・減額団体	323 件
一般団体	460 件		
活動の成果【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					
指標②	名称		目標値			
	単位	指標の種別	実績値・達成状況			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	30目	002細目	01細々目	市民ホール施設運営費	
年度	28年度			29年度			30年度	
予算現額(A)	20,182			20,575			20,575	
決算額(B)	17,852							
財源	特定財源	0						
	一般財源	17,852						
概算人件費(C)	19,782			19,378			19,378	
従事職員人数(人)	常勤	2.01	再任用	1.00	常勤	2.01	再任用	1.00
総事業費(A又はB+C)	37,634			39,953			39,953	

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
44 /60	労務単価の上昇が散見されることから、仕様の効率化等事業実施方法の見直しが急務である	29年度 現状維持で実施
		30年度 現状維持で実施
		31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61101201	事業名称	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費		事業区分	通常事業
担当	市民生活部	川口駅前行政センター	問い合わせ先	#59-2982	新規・継続	継続

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年 ~ 平成 32 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理												
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 市民等	受益者(最終的に受益を受ける人) 同左													
事業の概要	事業の目的(何のために) 市民の交流、会議、研修等の場を提供することにより、豊かな市民生活と地域社会の発展に寄与する。	事業の内容(事業期間を通して何をするのか) ①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務 ④セミナー等の会場設営に関する業務 ⑤飲食サービス等に関する業務													
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 4つあるホールの稼働率向上に向けた取り組みを実施すると共に、基本協定の市に対する還元に基づくケータリングサービスなどを実施し、広く親しまれる市民ホールの実現に努めた。	主な活動実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院・製薬会社</td> <td>121</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>行政関係</td> <td>73</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>管理・組合関係</td> <td>68</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>		項目	実績	単位	病院・製薬会社	121	件	行政関係	73	件	管理・組合関係	68	件
項目	実績	単位													
病院・製薬会社	121	件													
行政関係	73	件													
管理・組合関係	68	件													
活動の成果【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。														

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称	利用件数	目標値	600		
	単位	件	指標の種別	結果	実績値・達成状況	666 達成
	指標・目標値の説明(算定式)		市民ホールを1部屋でも利用した件数			
指標②	名称		目標値			
	単位		指標の種別			
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	003細目	02細々目	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費	
年度	28年度			29年度			30年度	
予算現額(A)	4,982			4,481			3,990	
決算額(B)	4,982							
財源	特定財源	802						
	一般財源	4,180						
概算人件費(C)	49,200			46,800			46,800	
従事職員人数(人)	常勤	6.00	再任用	0.00	常勤	6.00	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	54,182			51,281			50,790	

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	どちらともいえない	9 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
42 /60	地域住民への周知を強化し、より身近に利用できる市民ホールの運営を目指す。	29年度 現状維持で実施 30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	28年度
--------	------

事業コード	61101301	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	環境部	朝日環境センター	問い合わせ先	#35-1423	新規・継続
					継続

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例、同施行規則

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 主に周辺住民	受益者(最終的に受益を受ける人) 同左	
事業の概要	事業の目的(何のために) あさひコミュニティセンターを、地域コミュニティの活動拠点施設として運営することにより、地域コミュニティの醸成を図る。	事業の内容(事業期間を通して何をするのか) 指定管理者により以下の業務を行う。 ・施設の貸出等の管理運営業務 ・周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催	
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 施設の貸出等の管理運営業務、周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催を下記の指定管理者により実施した。 団体名 朝日コミュニティ委員会 会長 鈴木 昇 指定期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで	主な活動実績 項目 実績 単位	
活動の成果【定性的評価】	地元町会を構成する婦人会、子供会、敬老会など幅広い世代の利用があり、地域コミュニティ活動の推進に寄与した。また、指定管理者は町会役員等で組織された団体であり、管理運営事業を行うにあたり、地域に密着したサービスを提供した。		

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称	「あさひコミュニティセンター」の年間利用者数	目標値	10,587		
	単位	人	指標の種別	結果	実績値・達成状況	9,872 未達成
	指標・目標値の説明(算定式)	直近5年間における最高年間利用者数 (年間利用者数:23年度8,582人、24年度8,240人、25年度10,496人、26年度10,587人、27年度10,395人)				
指標②	名称		目標値			
	単位		指標の種別	実績値・達成状況		
	指標・目標値の説明(算定式)					

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	04款	02項	05目	002細目	05細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	
年度	28年度			29年度			30年度	
予算現額(A)			1,664			1,664	1,664	
決算額(B)			1,581					
財源	特定財源		0					
	一般財源		1,581					
概算人件費(C)			820			780	780	
従事職員人数(人)	常勤	0.10	再任用	0.00	常勤	0.10	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)			2,401			2,444	2,444	

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
56 /60	【課題】公の施設として幅広い市民に利用の場を提供する必要があるが、当該施設は朝日環境センター建設の同意条件として建設された地域還元施設であることから、朝日3丁目及び4丁目町会が主な利用者となっている。 【改善方策】施設の空き状況を考慮し他町会の利用について地元町会の理解と協力を得る。	29年度 現状維持で実施 30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 28年度

事業コード	61200102	事業名称	盛人大学事業			事業区分	主要な事業 政策宣言6
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	227-7633	新規・継続	継続	

■事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年 ~ 年
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活躍するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	盛人大学事業実施要領

■事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金・負担金		
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)			
	50歳以上の市民及び在勤者	市民等			
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)			
	50歳からの社会貢献意識が高くなる世代を成熟した盛人なる人「盛人」と呼び、地域への関わりをきっかけづくりとして「盛人大学」において各種盛人事業を展開し、この世代の知識、経験を生かす場と交流の場をつくることで地域の活性化を図ることを目的とする。	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施し、大学祭等の課外活動を行なう。			
28年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な活動実績			
	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施した。	項目	実績	単位	
		盛人大学受講生	295	人	
活動の成果【定性的評価】	盛人世代の知的欲求に応え事業を開催した結果、新たな団体やコミュニティが形成され、地域社会との関わりへの動機づけがなされ、地域活性化の足掛かりとなった。				

■事業活動・成果の状況

				28年度	29年度	30年度
指標①	名称	盛人大学受講者数	目標値	300	300	300
	単位	人	指標の種別	結果	実績値・達成状況	295 未達成
	指標・目標値の説明(算定式)	当初、定員数の8~9割程度で端数を調整した数として300人を設定した。				
指標②	名称	卒業後に社会貢献活動を行った方の人数	目標値	140		
	単位	人	指標の種別	結果	実績値・達成状況	未調査 ー
	指標・目標値の説明(算定式)	指標①目標値×0.8×0.6≒140 指標①の受講者数目標値に卒業者の概算として0.8を掛け、さらにその6割について端数を調整し目標値とした。				

■年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	32目	005細目	01細々目	盛人大学事業	
年度	28年度			29年度			30年度	
予算現額(A)	4,558			4,484			4,294	
決算額(B)	3,931							
財源	特定財源	118						
	一般財源	3,813						
概算人件費(C)	22,632			21,294			21,294	
従事職員人数(人)	常勤	2.76	再任用	0.00	常勤	2.73	再任用	0.00
総事業費(A又はB+C)	26,563			25,778			25,588	

■視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

■総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
54 /60	応募者数が近年減少傾向にあるため、メディアの利用等により広報活動の拡大を図る。また、受講生が卒業後に地域に根付いて社会貢献できるような土壌づくりのために、地域や社会貢献団体との連携を図る。	29年度 効率化して実施 30年度 効率化して実施 31年度 効率化して実施